

船橋市立旭中学校 技術・家庭科 家庭分野 第3学年 年間指導計画（隔週で技術を家庭を交互に履修 計35時間）

時数	指導項目	学習内容	観点別評価			指導要領の内容
			知識・技能	思考・判断・表現	体的に学習に取り組む態	
1	A. 自分の成長と家族・家庭生活 ①人らしく成長するために必要なことを考えよう	人の成長に関わる事柄を考える。	幼児の成長に関わる家族関係の在り方を理解している。		幼児の生活と成長について関心を持って取り組み、幼児の生活をよりよくしようとしている。	A(2)ア
1.5	②幼児の発達を理解しよう	幼児の心身の発達を知る。	幼児の心身の発達段階や成長過程の特徴を理解している。			
2	③幼児の遊びの意義を理解しよう	幼児の遊びを考えて体験する。	幼児にとっての遊びの意義を理解している。	幼児の心身の発達に応じた遊び方の工夫が出来る。	関心を持って幼児の遊びを体験している。	A(2)ア
2	④絵本の読み聞かせをしてみよう	幼児に喜ばれる読み方を考えて、読み聞かせ実践をする。	絵本の内容を理解し、感情を込めて伝わりやすく読み聞かせが出来る。	幼児に伝わりやすい読み方を工夫している。	幼児に喜ばれる絵本を選び、主体的に読み聞かせを行っている。	
1	⑤幼児との触れ合いを考えよう	幼児との触れ合いをビデオ視聴し、幼児との関わり方を考える。		幼児の生活の課題や関わる注意点を考え、関わり方の工夫を考えられる。	幼児との関わりに関心を持って幼児の生活を観察している。	A(2)アイ
3	⑥幼児の食事を作ってみよう 離乳食	幼児の食事の特徴を理解し、幼児に適した食事を作る。	幼児の食事の特徴を理解している。		幼児の食事に関心を持ち、進んで実習しようとしている。	A(2)ア
1	C. 家庭生活と消費 ①消費生活の仕組みを知ろう	物資とサービスの特徴を知り、生活を支えているものを理解する	物資・サービスについて理解している。	購入について問題を見出し、課題を考えられる。		C(1)アイ
1	②家庭生活の収入と支出	収支のバランスによって計画的に金銭管理をする必要があることを知る。	計画的な金銭管理の必要性について理解している。		金銭管理について課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	
1	③様々な購入方法、支払い方法を知ろう	店舗・無店舗販売、支払い方法の特徴や、メリット・デメリットを考える。	それぞれの特徴がわかり、適切な選択と計画的な金銭管理の必要性について理解している。			
2	④消費者の権利と消費トラブルを知ろう	消費者としての権利と責任、トラブルに巻き込まれた時の対処法を理解する。	消費者の基本的な権利と責任、消費者問題の対処法を理解している。	消費者の基本的な権利と責任、消費者問題の対処法を理解している。		
2	⑤環境に配慮した生活を考えよう	生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活を工夫する。	環境に配慮した消費生活ができる。消費者の一人として家庭生活と環境とのつながりを理解している。	環境に配慮した消費生活ができる。消費者の一人として家庭生活と環境とのつながりを理解している。	環境に配慮した消費生活を送ろうと工夫している。	